



## 海外留学でよくあるお悩み

Q. 留学すると将来稼げますか？

A. 稼げる可能性が高まります。  
留学経験は給料が高める可能性を示す論文発表も出ています。

### 詳しいアドバイス

ここでは留学とお金、つまり給与との相関関係について考察します。  
まず、結論として(行けるなら)海外の大学や大学院にはやっぱり行くのはオススメです。  
その理由ははずばり、投資効果が高いからです。  
データによると留学に行った人と行っていない人と60歳代の平均給与に1.5倍近い差が出ています。  
留学にかかる費用を投資、とするとその投資効果は最大で5倍で生涯年収で1億円の差が出る計算。

#### 留学をすると給料が上がるというデータ

まず、前提としてこのデータは 2016年に一橋大学の新見先生と秋庭先生によって発表された研究成果を元に考察しています。4489件のデータ数を元にした分析なので、憑性もあると考えています。

引用元: [https://www.jstage.jst.go.jp/article/jies/22/0/22\\_83/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jies/22/0/22_83/_pdf/-char/ja)

この論文要旨は、「留学すると給料が上がる」という主張です。

大学・大学院留学経験がもたらす金銭的・非金銭的便益：留学未経験者との比較分析に基づく一考察

新見 有紀子  
(一橋大学)  
秋庭 裕子  
(一橋大学)

#### 1. はじめに

グローバル化の進展とともに国境を超えて移動する人々の数が増加し、全世界における留学者数は2012年に450万人に達した(OECD, 2014)。他方、2013年に海外の大学などに長期で留学した日本人の数は55,350人となり、2004年に82,950人を記録して以降、その数は減少傾向にある(文部科学省, 2016)。日本人の海外留学を阻害する要因としては、経済的な理由、語学能力の不足、就職活動に支障が出るということが主に挙げられている(小林, 2011; 太田, 2013)。日本政府は、グローバル化する社会の中で活躍できる人材を育成するため、2020年までに日本人の海外留学者数を12万人にするという目標を打ち出しているが、その目標達成のためには、学生、教育関係者、雇業者、政策立案者を含む社会全体で留学の意義を改めて問い直すとともに、特に留学の障害となりうる経済的側面や就職活動に関連した課題に取り組む必要がある。

欧州においては、留学経験で得られる語学力、外国に関する知識、異文化対応能力などが労働市場において留学未経験者と比較して付加価値として評価され、留学後の雇用可能性に肯定的な影響を与えると認識されており、学生が労働市場における自身の価値を高めるために留学を選択する傾向が指摘されている(Wiers-Janssen, 2003)。その一方、日本においては、留学によって就職活動の準備に遅れが出ると認識されていることに加えて、留学経験が就職活動の際にどのように企業から評価されているのかが不明であるということが、留学を検討する際

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: [https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling\\_school/](https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/)

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にのみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。  
また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。 © (株)留学情報館 All Right Reserved





# 海外留学でよくあるお悩み

## 留学で出る年代別の給与格差

まずは年代別の格差を見てください。

### 海外の大学と日本の大学を出た場合の差

30歳代で1.39倍

50歳代で1.22倍

### 海外の大学院と日本の大学院を出た場合の差

30歳代で1.38倍

50歳代で1.43倍の差

さらに日本の大学と海外の大学院、例えばアメリカの MBAを持っている人との給料の格差は 1.52倍にも広がっています。

## 留学するなら理系？文系？

次に理系・文系の差。

まずは、日本の文系と理系の給与格差について見てください。

日本の理系大学院：577.6万円

VS

日本の文系大学院：514.6万円

若干高いが差はそれほど大きくありません。

しかし、これが海外大学院の卒業生となると文系が 805.7万円なので日本の大学院とは文系でも理系でも1.5倍以上の差が出ています。

なお、ここでの海外文系はおそらく MBAが多く、そこが数字を引き上げていると思われます。

表5 年代別年収平均値と格差係数

	学部留学 (1)	国内大学 卒業 (2)	大学院留 学 (3)	国内大学 院修了 (4)	学部収入 格差係数 (1) / (2)	大学院収入 格差係数 (3) / (4)	留学先段階種 別収入格差係 数 (3) / (1)
全体	547.0万円	449.1万円	792.9万円	553.0万円	1.22	1.43	1.45
50歳代以上	653.6万円	608.3万円	993.9万円	806.0万円	1.07	1.23	1.52
40歳代	564.0万円	470.8万円	825.9万円	654.6万円	1.20	1.26	1.46
30歳代	539.7万円	389.3万円	642.9万円	467.6万円	1.39	1.38	1.19
20歳代以下	350.0万円	290.8万円	372.7万円	350.7万円	1.20	1.06	1.07

注) 留学経験者は、主婦・無職を除外して集計し、対照群 (留学未経験者) については、「答えたくない」という回答を除外して集計している。

表8 分野別大学院年収平均値と格差係数

	理系大学 院留学 (1)	理系国内 大学院 (2)	文系大学 院留学 (3)	文系国内 大学院 (4)	理系収入 格差係数 (1) / (2)	文系収入 格差係数 (3) / (4)
全体	722.2万円	577.6万円	805.7万円	514.6万円	1.25	1.57

注) 留学経験者は、主婦・無職を除外して集計し、対照群 (留学未経験者) については、「答えたくない」という回答を除外して集計している。

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: [https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling\\_school/](https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/)

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にもみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。 © (株)留学情報館 All Right Reserved





# 海外留学でよくあるお悩み

## 留学する人の生涯年収(リターン)を検証

理系、文系、男女差などもありますが、ざっくり1.2~1.5倍程度の差があることが分かりました。

(※そして、ここからは論文をもとにした筆者の勝手な分析です。)  
この1.2倍とか1.5倍を生涯年収にかけてみるとどうなるでしょうか？

良く生涯年収は3億円、なんて話があるので、これに20%とか50%とかをかけてみると単純に6000万円~1.5億円の差に。ざっくり間をとると約1億円の賃金格差が発生します。もちろん計算方法が概算だったり、留学タイミングや就業業界によっても全く違ってきます。細かいことを言えばきりがありませんが、その差がかなり大きいことは確かといえるでしょう。

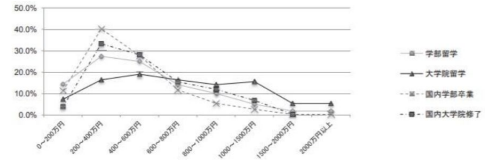


図1 学部・大学院別による留学経験者と未経験者の年収

## 留学にかかる費用(投資)はいくらか

次に投資。つまり留学にかかる費用はいくらかかるでしょうか。リターンはいいが、いったい幾らの投資が必要なかを計算します。これはどこの国に留学するかによっても大きく変わります。

ここでは最も高いアメリカの学費とマレーシアの大学を検証してみました。

### アメリカの名門大学・大学院の学費

アメリカの大学、大学院は上を見るときりがありません。四年制大学の学費は100万円~600万円と差は大きいのですが、平均で300万円程度。生活費なども含めると一般的には1年で500万円近くを計算しました。ここでは投資額の上限を確認したいので、超名門大学に留学したとして年間800万円。これが4年だと3,200万円。大学院まで行き、6年間だと4,800万円と言うことになります。

### マレーシアの名門大学・大学院の学費

いっぽうで、マレーシアは大学の学費が安いことで有名です。世界でももっと学費が安い大学がありますが、年収が1.2倍上がるチャンスという意味でも世界ランキングで日本の大学のMARCH並みの大学水準を想定します。そこで、ランキングもある程度高く、イギリスの学位も取れてしまう大学も多いマレーシアの大学を例に挙げました。その場合、学費は70万円程度、生活費なども含めると年間で200万円程度となります。大学や学部にもよりますが、マレーシアは3年で卒業できる場合もあるので、トータルで600万円の投資額となります。

「もっと話を聞きたい」「留学に興味がある」方はこちらまで！

(相談無料)

URL: [https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling\\_school/](https://www.ryugaku-johokan.com/contact/counseling_school/)

本資料はサービス導入校の生徒様・保護者にのみ提供されるものであり、引用又は第三者への提供はご遠慮ください。また、本資料は2022/3まで活用が可能となっています。© (株)留学情報館 All Right Reserved

